

12AX7 TUBE HEAD AMPLIFIER SYSTEM

BASS PRE-AMP A1BP pro

取扱説明書

この度は、アルビット製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。数多くのサウンドシーンで、繊細で輪郭のあるサウンドと、ハイスペックで多機能なプロフェッショナル仕様のプリアンプとして、ヘッドアンプ部に真空管を搭載する等、楽器本来が持つ真のサウンドを忠実に再現させる為に、プリアンプも楽器の一部として妥協の無い理想的な音を追求めた質の高さは、音と機能が頂点で磨き上げられた至高の物だけが持つ、革新的なプリアンプの誕生です。



※規格及び外観は改良の為、予告なく変更する事があります。

【製品仕様】

電源：AC9V（付属専用アダプター）
 コントロール：GAIN・VOLUME・NOTCH・TREBLE・H.MID・L.MID・BASS・MAS/RETURN・SEND・PRESENCE
 スイッチ：PRESENCE COLOUR・MUTE
 インジケーター：HEADROOM CLIP (RED)・STANDBY (RED)・POWER (BLUE)・MUTE (RED)
 端子：INPUT・AUX・SEND・RETURN・OUTPUT・BALANCE OUT・HEADPHONE OUT・TUNER OUT・AC ADP. JACK
 入力インピーダンス：1MΩ
 出力インピーダンス：UNBALANCE OUT=470Ω
 BALANCE OUT=100Ω
 標準出力電圧：+4dBm
 外形寸法：180mm(W) × 128mm(D) × 68mm(H)
 重量：810g
 付属品：AC/AC専用アダプター×1・取扱説明書・保証書

【各部機能】

■ジャック類の取扱方法

INPUT-----楽器を接続するハイインピーダンスの入力端子で、アクティブ・パッシブのどちらでも接続可能です。
 AUX-----携帯音楽プレイヤー等の音楽ソース用のオーディオ機器を接続する端子です。音量は、プレイヤー側のボリュームで調整して下さい。
 SEND JACK----エフェクターの入ットに接続します。
 RETURN JACK--エフェクトループのリターンジャックで、エフェクターのアウトットより接続します。
 OUTPUT-----このプリアンプ全体の出力ジャックで、パワーアンプの入ットに接続します。
 BALANCE-----ローインピーダンスのバランス出力で、主にミキサー送り等に使用します。
 HEADPHONE----インピーダンスが30Ω以上のヘッドフォンまたは、フォーンプラグによるバランスアウトとしても使用出来ます。※このヘッドフォン端子はラインアウトの出力を代用している為、ヘッドフォンのL/Rの位相が逆になっています。ご了承願います。
 TUNER OUT----チューニングメーターを接続する端子です。
 AC9V-----必ず付属の専用アダプターを使用して下さい。他のアダプターを使用すると破損します。専用アダプターを接続すると、初めに本体右上の青と赤のLEDが点灯し、赤のLEDが消えた状態で、音出しの準備完了です。

■コントロール類の取扱方法

GAIN-----接続した楽器の出力によって、A1BP proのヘッドルーム部分のGAINをコントロールするつまみで、時計回りの方向(右)へ回してGAINを上げていき、強いアタックでCLIPのLEDが、時々点灯する位置にセットして下さい。
 VOLUME-----プリアンプのヘッドアンプ部分のボリュームで、GAINコントロールで増減した音量を調整します。
 NOTCH-----全体の特性から、中域のみをカットするコントロールで、右に回すほど、中域がカットされます。スラップ時、特に威力を発揮します。
 TREBLE-----高音域を調整するコントロールで、センターでフラットになり右でブーストし、左でカットします。
 BASS-----低音域を調整するコントロールで、センターでフラットになり右でブーストし、左でカットします。

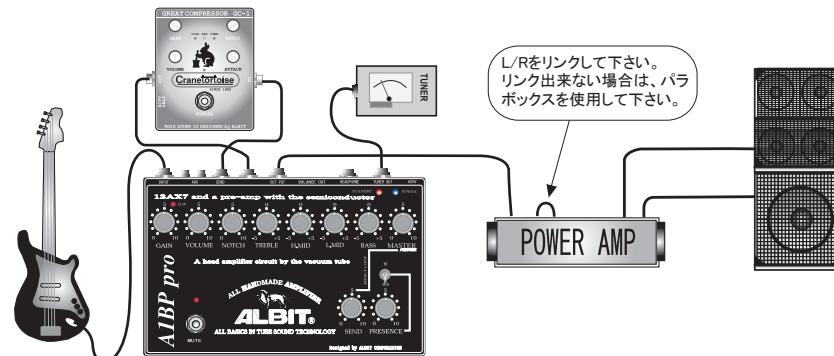
H.MID-----中高音域を調整するコントロールで、センターでフラットになり右でブーストし、左でカットします。
 L.MID-----中低音域を調整するコントロールで、センターでフラットになり右でブーストし、左でカットします。
 SEND-----接続したエフェクターに信号を送り出すコントロールで、エフェクターが歪み直前まで上げて下さい。
 MASTER/RETURN-----全体の音量をコントロールするつまみで、各々セットアップされたレベルを変える事なく、音量を調整します。また、RETURNにエフェクターを接続した場合は、MASTERを兼ねたRETURNコントロールになります。
 MUTE-----チューニング時など、音を消したいときに使用します。MUTE時は、スイッチ上部の赤いLEDが点灯します。
 PRESENCE-----PRESENCEコントロールは、上のスイッチと併用HIGH側が、スラップ用にセットした特に高域側を強調したサウンドです。このスイッチのMID側は、その他のサウンド向きに、中域を強調した輪郭のある抜けるサウンドをイメージした音質にセットしています。

■B-200のサウンドに近づけるには
 GAINコントロールはセンターより右に上げ気味にし、NOTCHコントロールはゼロにしてください。

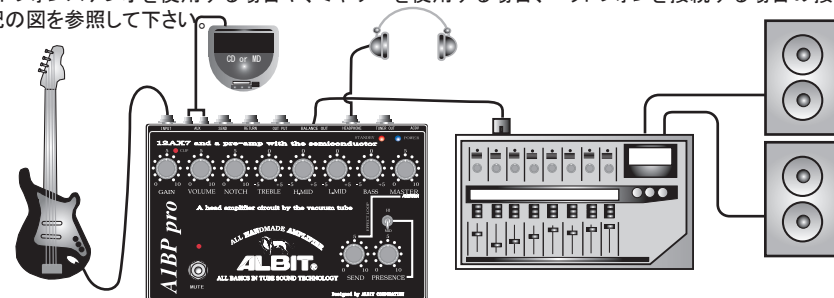
■ステレオタイプのフォーンプラグでのバランス出力
 HEADPHONEジャックからステレオタイプのフォーンプラグで、バランス出力を取ることが出来ます。

【使用例】

SEND・RETURNにエフェクターを接続した基本的な使用例です。下のイラストは、エフェクターをCranetortoiseのGC-1を使用し、TUNERも接続しております。A1BP proのOUTPUTより、パワーアンプの入ットに接続していただき、パワーアンプのSP OUTより、エンクロージャーへ接続して下さい。



ヘッドフォンステレオを使用する場合や、ミキサーを使用する場合、ヘッドフォンを接続する場合の接続位置は、下記の図を参照して下さい。



※注意：ACアダプターを使用する際は、必ずACアダプターのプラグを根元まで確実に差し込んでください。

【お問い合わせ先】

■ALBIT・Cranetortoise製品全般及び修理に関するお問い合わせ先
TEL:048-928-1637 FAX:048-922-5742
 ■ALBIT・Cranetortoise製品全般の修理送り先
〒340-0035 埼玉県草加市西町1382-3 アルビットコーポレーション
 ■メールのお問い合わせ先 **info@albit.jp** ■最新情報はホームページにて **http://www.albit.jp**

